

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 2 様式は, 平成19年度開設の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)  
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
外国語学部 外国語学科 学士(文学)	4年	300人	- 年次人	1200人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度				平均入学定員超過率	備 考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度		
A 入学定員	300人 (-)	300人 (-)	( )人	( )人	1.12倍	
志願者数	1639 (-)	1739 (10)	( )	( )		
受験者数	1578 (-)	1276 (10)	( )	( )		
合格者数	831 (-)	765 (6)	( )	( )		
B 入学者数	368 (-)	311 (4)	( )	( )		
入学定員超過率 B/A	1.22 (-)	1.03 (-)	( )	( )		

- (注) 1 ( )内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度				備 考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
1年次	[24] 368	[19] 311	[ ]	[ ]	
2年次	[-] -	[21] 342	[ ]	[ ]	
3年次	[-] -	[-] -	[ ]	[ ]	
4年次	[-] -	[-] -	[ ]	[ ]	
計	[-] 368	[40] 653	[ ]	[ ]	

- (注) 1 [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 [3] 16	(累積)計 [24] 368	[12.5%] 4.3%
	うち平成20年度入学者 16人	うち平成20年度 368人	
	(主な退学理由) ・経済的理由 1人 ・健康上の理由 1人 ・進路変更 6人 ・一身上の都合 4人 ・個人留学 1人 ・除籍 3人		
平成21年度	計 [0] 11	(累積)計 [40] 679	[0%] 1.6%
	うち平成20年度入学者 11人	うち平成20年度 368人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 311人	
	(主な退学理由) ・経済的理由 1人 ・進路変更 6人 ・一身上の都合 3人 ・懲戒 1人		
平成22年度	計 [ ]	(累積)計 [ ]	[ ] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	%
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 [ ]	(累積)計 [ ]	[ ] %
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	%
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 [ ]内には、留學生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数の割合」欄は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な退学理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
- ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

<外国語学部 外国語学科>

### (1) 授業科目表

(外国語学部外国語学科 英語コミュニケーション専攻)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
英語コミュニケーション専攻科目	Discussion on Culture and Society I Discussion on Culture & Society I	1	2			2					授業科目の表記の整理 (H20)
	Discussion on Culture and Society II Discussion on Culture & Society II	1	2			2					授業科目の表記の整理 (H20)
	English for Communication I	1	2				1 2		1 2		磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。野瀬助教 (H20)、佐藤助教 (H21) 採用による配置の変更。
	English for Communication II	1	2				1 2		1 2		磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。野瀬助教 (H20)、佐藤助教 (H21) 採用による配置の変更。
	Discussion on Culture and Society III Discussion on Culture & Society III	2	2			1	1				授業科目の表記の整理 (H20)
	Discussion on Culture and Society IV Discussion on Culture & Society IV	2	2			1	1				授業科目の表記の整理 (H20)
	English for Communication III	2	2			3 4	1		1		担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。
	English for Communication IV	2	2			3 4	1		1		担当教員、日影教授の昇任 (准教授→教授 H20) による配置の変更。
	英語CAI I	1		1			1		1		磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。
	英語CAI II	2 1		1			1		1		配当年次の変更 (H20)。磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。
	上級演習科目 口頭翻訳 I 口頭翻訳 A	3・4		1							授業科目の表記の整理 (H20)
	口頭翻訳 II 口頭翻訳 B	3・4		1							授業科目の表記の整理 (H20)
	入門・概説科目 英語の教え方 I 英語科教育法 I	2		2		1					教育職員免許申請等に伴う授業科目の変更 (H20)
	専攻科目 英語の文法分析 A	3・4		2							科目区分の名称変更 (専門科目→上級演習科目) (H20)
	英語の教え方 II 英語科教育法 II	3・4		2		1					教育職員免許申請等に伴う授業科目名の変更 (H20)
	英語の教え方 III 英語科教育法 III	3・4		2		1					教育職員免許申請等に伴う授業科目名の変更 (H20)
	英語科教育法 IV	3・4		2		1					教育職員免許申請等に伴う授業科目の追加。担当望月正道教授。(H20)
英語教材作成法	3・4		2					1		磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。	
第二言語習得理論	3・4		2					1		磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。	

(外国語学部外国語学科 英語・英米文化専攻)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
	Reading in Culture & Society I	1	1			2	1		1		佐藤助教 (H21) 採用による配置の変更。
	Reading in Culture & Society II	1	1			2	1		1		佐藤助教 (H21) 採用による配置の変更。
	English for Communication I	1	2				1 2		1 2		磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。野瀬助教 (H20)、佐藤助教 (H21) 採用による配置の変更。
	English for Communication II	1	2				1 2		1 2		磯助教の准教授昇任 (H21) による配置の変更。野瀬助教 (H20)、佐藤助教 (H21) 採用による配置の変更。

英語・英米文化専攻科目	基礎演習科目	Academic Presentation I	2	1				±		1	高本助教採用(H21)による担当者変更による配置の変更。
		Academic Presentation II	2	1				±		1	高本助教採用(H21)による担当者変更による配置の変更。
		English for Communication III	2	2			3/4	±		1	担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		English for Communication IV	2	2			3/4	±		1	担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		英語CAI I	1・2 1		1				1	±	配当年次の変更(H20)。磯助教の准教授昇任(H21)による配置の変更。
		英語CAI II	1・2 1		1				1	±	配当年次の変更(H20)。磯助教の准教授昇任(H21)による配置の変更。
	上級演習科目	Reading Workshop A	3	1			2/3	±			担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		Reading Workshop B	3	1			2/3	±			担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		英米文化・社会特殊演習A	3・4		1		1	±			担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		英米文化・社会特殊演習B	3・4		1		1	±			担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
	専門科目上級専門科目	英米文学・文化A	3・4		2		1	±			科目区分の名称変更(専門科目→上級演習科目)(H20) 担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		メディア文化研究A	3・4		2		1	±			担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		メディア文化研究B	3・4		2		1	±			担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
							1	±			

(外国語学部外国語学科 国際交流・国際協力専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
国際交流・国際協力専攻	基礎演習科目	English for Communication I	1	2			1/2		±		磯准教授昇任による配置の変更。
		English for Communication II	1	2			1/2		±		磯准教授昇任による配置の変更。
		English for Communication III	2	2			1/2		3		授業科目の追加(H20)。担当日影教授、田中俊弘准教授、磯准教授、野瀬助教、高本助教、佐藤助教。
		English for Communication IV	2	2			1/2		3		授業科目の追加(H20)。担当日影教授、田中俊弘准教授、磯准教授、野瀬助教、高本助教、佐藤助教。
		英語CAI I	1		1		1				授業科目の追加(H20)。担当磯達夫准教授。
		英語CAI II	1		1		1				授業科目の追加(H20)。担当磯達夫准教授。昇任による配置の変更。
		第2外国語特別演習 I	1・2・3 1	1			1				配当年次の変更(H20)
		第2外国語特別演習 II	1・2・3 1	1			1				配当年次の変更(H20)
		国際交流・国際協力基礎演習	1		±		1				単位数の変更(H20)
		レクリエーション技術演習 I	2 1	1			1				配当年次の変更(H20)
		第2外国語特別演習 III	1・2・3 2	1			1				配当年次の変更(H20)
		第2外国語特別演習 IV	1・2・3 2	1			1				配当年次の変更(H20)
		日本文化演習 I	2	1				1		±	担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。
		日本文化演習 II	2	1						±	担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。
社会活動特別演習 A	1・2・3・4 1・2・3	1							配当年次の変更(H20)		
社会活動特別演習 B	1・2・3・4 1・2・3	1							配当年次の変更(H20)		

習科目	国際ボランティア演習A	2・3・4	2	+						授業科目名称の変更、認定科目に変更(H21)
	国際ボランティア演習B	2・3・4	2							科目の分割(H21)
入門・概説科目	人間学概説	2	2			1			+	担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。
	多文化共生A	2 1・2	2			1			+	配当年次の変更(H20)。担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。
専門科目 上級専門科目	多文化共生B	2 1・2	2							配当年次の変更(H20)
	国際援助技術論	3・4	2							科目区分の名称変更(専門科目→上級演習科目)(H20)
	政治学B	3・4	2							科目配置誤記
	比較思想・宗教学	3・4	2						+	担当：鈴木准教授の逝去(H21.3)。配当年次が3年からなので、平成21年度内に担当を確定する。

(外国語学部外国語学科 ドイツ語・ドイツ文化専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
ドイツ語・ドイツ文化専攻科目	基礎演習科目	ドイツ語会話ⅠA	1	1			1	+	1		担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更(H21)。
		ドイツ語会話ⅠB	1	1			1	+	1		担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更(H21)。
		ドイツ語会話ⅠC	1	1			1	+	1		担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更(H21)。
		ドイツ語会話ⅡA	1	1			1	+	1		担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更(H21)。
		ドイツ語会話ⅡB	1	1			1	+	1		担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更(H21)。
		ドイツ語会話ⅡC	1	1			1	+	1		担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更(H21)。
		ドイツ語討論演習A	3・4		1			+			担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更(H21)。
		ドイツ語討論演習B	3・4		1			+			担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更(H21)。
	上級演習科目	ドイツ語討論演習C	3・4		1			+			担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更(H21)。
		ドイツ語討論演習D	3・4		1			+			担当教員Krummeich教授の昇任による配置の変更(H21)。
	入門・概説科目	ドイツ語圏入門A	1	2			+	2			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。
		ヨーロッパの社会	2		2		1	+			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。
		ヨーロッパの地誌	2		2		1	+			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。
		日独比較文化セミナーA	3・4		2					1	履修する科目を適切にするため科目区分を変更した。(専門科目→上級演習科目A・B群)(H20)
	上級専門科目 A群	現代ヨーロッパ社会研究A	3・4		2		1	+			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。
		現代ヨーロッパ社会研究B	3・4		2		1	+			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。
現代ヨーロッパ社会研究C		3・4		2		1	+			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。	
現代ヨーロッパ社会研究D		3・4		2		1	+			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。	
ヨーロッパ地域観光論A		3・4		2		1	+			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。	
ヨーロッパ地域観光論B		3・4		2		1	+			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。	
ヨーロッパ地域観光論C		3・4		2		1	+			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。	
ヨーロッパ地域観光論D		3・4		2		1	+			担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。	

(外国語学部外国語学科 中国語・中国文化専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
中国語・中国文化専攻科目	基礎演習科目	中国語コミュニケーションⅠA	1	2			1			1		係教授の退職(H20)、温助教採用(H21)による配置の変更。
		中国語文法ⅠB	1	1			1					担当教員、鈴木教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更
		中国語コミュニケーションⅡA	1	2			1					係教授の退職(H20)、温助教採用(H21)による配置の変更。
		中国語文法ⅡB	1	1			1			1		担当教員、鈴木教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更
		中国語コミュニケーションⅢB	2	1						1		温助教採用(H21)による配置の変更。
		総合中国語ⅢB	2	1			1					担当教員、鈴木教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更
		中国語コミュニケーションⅣB	2	1						1		温助教採用(H21)による配置の変更。
		中国語語学演習C	3・4		1		1					担当教員、鈴木教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更
		中国文学演習A	3・4		1		1					担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
	中国文学演習C	3・4		1		1					担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。	
	上級演習科目	中国文化演習A	3・4		1		1					担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		中国文化演習B	3・4		1		1					担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		中国文化演習C	3・4		1		1					担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		広東語Ⅰ	3・4		1		1					専任教員(千島教授)退職による担当者変更(H20)。兼任講師が担当。
	入門・概説科目	広東語Ⅱ	3・4		1		1					専任教員(千島教授)退職による担当者変更(H20)。兼任講師が担当。
		中国史入門	1	2			1					担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
	専門科目上級専門科目	中国ビジネス研究A	3・4		2		1					科目区分の名称変更(専門科目→上級演習科目)(H20)
		中国歴史研究B	3・4		2		1					担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		中国歴史研究C	3・4		2		1					担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
		中国歴史研究D	3・4		2		1					担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。

(外国語学部外国語学科 日本語・日本文化専攻)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
日本語・日本文化専攻科目	基礎演習科目	日本語教育基礎演習	1	1			1			1		配当年次の変更(H20)。担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更
		外国語特別演習Ⅰ	1	2								授業科目名の表記統一(H20)
		外国語特別演習A	1	2								授業科目名の表記統一(H20)
		外国語特別演習Ⅱ	1	2								授業科目名の表記統一(H20)
		外国語特別演習B	2	2								授業科目名の表記統一(H20)
		外国語特別演習Ⅲ	2	2								授業科目名の表記統一(H20)
	入門・概説科目	外国語特別演習C	2	2								授業科目名の表記統一(H20)
		日本文化概説	2		2		1				1	担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。
	専門科目上級専門科目	日本文化研究A	3・4		2		1				1	担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。
		日本文化研究B	3・4		2		1				1	担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。
専門科目上級	国語科教育法Ⅳ	2・3		2							科目区分の名称変更(専門科目→上級演習科目)(H20) 教育職員免許申請に伴う授業科目の追加(H20)	

(外国語学部外国語学科 全専攻共通)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
全専攻共通科目	人間理解に関する科目 麗澤スタディーズ	3・4		2		3	1		1		担当教員、川久保准教授の昇任(助教→准教授 H21)による配置の変更。	
	道徳科学A	1	2			3	1		1		鈴木准教授の逝去(H21.3)、川久保准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更	
	道徳科学B	1	2			3	1		1		鈴木准教授の逝去(H21.3)、川久保准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更	
	比較文化に関する科目	日本史A	1・2・3・4 2・3・4		2		1					配当年次の変更(H20)
		日本史B	1・2・3・4 2・3・4		2		1					配当年次の変更(H20)
		アジア思想B	1・2・3・4 3・4		2							配当年次の変更(H20)
		漢文研究A	2・3		2		1					専任教員(淡島教授)が退職したが、引き続き兼任講師として担当。
		漢文研究B	2・3		2		1					専任教員(淡島教授)が退職したが、引き続き兼任講師として担当。
		日本文化・事情	1・2・3・4		1 2			1				単位数の変更(H20)
		多文化共存・共働	1・2・3・4		2			1				授業科目名の追加(H20)。担当正宗鈴香准教授。
	情報処理に関する科目	情報科学A	1		2			1		1		専任教員採用による配置の変更(H20)
		情報技術活用	1		2					1		教育職員免許申請に伴う授業科目の追加(H20)。担当野瀬助教。
	スポーツに関する科目	健康科学 健康科学A	1		2							科目の分割(H20)
		健康科学B	1		2							科目の分割(H20)
	現代社会に関する科目	社会システム論A	1・2・3・4		2							担当教員(永安教授・兼任)の逝去により配当年次の変更(H20)
		社会システム論B	1・2・3・4		2							担当教員(永安教授・兼任)の逝去により配当年次の変更(H20)
		政治学 政治学A	1・2・3・4		2							科目の分割(H20)
		政治学B	1・2・3・4		2							科目の分割(H20)
	実務に関する科目	貿易実務 貿易実務A	2・3・4		2							科目の分割(H20)
		貿易実務B	2・3・4		2							科目の分割(H20)
		民法 民法A	1・2・3・4		2							科目の分割(H20)
		民法B	1・2・3・4		2							科目の分割(H20)
		行政学	1・2・3・4		2							配当年次の変更(H20)
		麗澤スピリットとキャリア			2							授業科目の追加(H21)。担当真殿達教授(兼任)

		ジェンダーとキャリア形成		2								授業科目の追加(H21)。担当真殿達教授(兼任)
	共通ゼミナール科目	教養ゼミナールA	2 2・3・4	2								配当年次の変更(H20)
		教養ゼミナールB	2 2・3・4	2								配当年次の変更(H20)

(外国語学部外国語学科 全専攻共通 外国語科目・日本語科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
全専攻共通科目	英語科目	English for Communication I	1		2		1 2		1 2		磯助教の准教授昇任(H21)による配置の変更。野瀬助教(H20)、佐藤助教(H21)採用による配置の変更。	
		English for Communication II	1		2		1 2		1 2		磯助教の准教授昇任(H21)による配置の変更。野瀬助教(H20)、佐藤助教(H21)採用による配置の変更。	
		English for Communication III	2		2		3 4	1		1	担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。	
		English for Communication IV	2		2		3 4	1		1	担当教員、日影教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。	
		英語CAI I	1		1					1	磯助教の准教授昇任(H21)による配置の変更。	
		英語CAI II	2		1			1		1	配当年次の変更(H20)。磯助教の准教授昇任(H21)による配置の変更。	
	外国語科目	ドイツ語科目	ドイツ語 I	1		2		1 2				担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。
			ドイツ語 II	1		2		1 2				担当教員、山川教授の昇任(准教授→教授 H21)による配置の変更。
		中国語科目	中国語 I	1		2		1 2	1		1	担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
			中国語 II	1		2		1 2	1		1	担当教員、松田教授の昇任(准教授→教授 H20)による配置の変更。
			中国語 III	2		2		1				専任教員退職による担当者変更(H20)。担当兼任講師。
			中国語 IV	2		2		1				専任教員退職による担当者変更(H20)。担当兼任講師。
		中国語特別演習 A	1		1		1				授業科目の追加(H20)。担当三浦教授。	
		中国語特別演習 B	2		1		1				授業科目の追加(H20)。担当三浦教授。	
全専攻共通科目	日本語科目	現代日本語講読 A	1		2						科目区分の名称変更(日本語演習科目→日本語 S 群)(H20)	
		多文化共存・共働	1		2			1			授業科目の追加(H20)。担当正宗鈴香准教授。	
		日本文化・事情	1		2			1			授業科目の追加(H20)。堤和彦准教授。	
		日本語文法読解初級	1		8					1	担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。	
		日本語文法読解中級	1		8					1	担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。	
		日本語聴解初級	1		1					1	担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。	
		日本語聴解中級	1		1					1	担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。	
		日本語会話初級	1		2					1	担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。	
日本語会話中級	1		2					1	担当、正宗准教授の昇任(助教→准教授)による配置の変更。			



(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 140	科目 508	科目 0	科目 648	科目 142 [2]	科目 523 [15]	科目 0 [0]	科目 665 [17]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	異文化研究D	2	1・2・3・4	一般	選択	当科目は、留学プログラムや海外研修プログラムと連携して単位認定を可能とするために設置している。本年度については「異文化研究A/B/C」で吸収することができたため、「D」は休講扱いとしている。
2	漢文研究B	2	2・3	一般	選択	現在、旧カリキュラムとの過渡期にあり、旧カリキュラムにおいて「漢文研究A」が前後期に開講されていることに沿う形で、今年度は「漢文研究B」を休講扱いとした。来年度は開講を予定している。
3	健康科学B	2	1	一般	選択	現在、旧カリキュラムとの過渡期にあり、旧カリキュラムにおいて「健康科学」が前後期に開講されていることに沿う形で、今年度は「健康科学B」を休講扱いとした。来年度は開講を予定している。
4	Intensive English Workshop	1	1・2	専門	選択	現在提供している選択必修科目で学生のニーズを満たしており、また、今年度の学事日程で冬休みの集中講義期間が確保できなかったため。学生には年度最初の専攻別オリエンテーションで周知している。来年度以降は開講を予定している。
5	英米文学概説B	2	1・2	一般	選択	昨年度まで担当していた教員が定年退職し、後任を補充すべく努力したが、必修語学クラスの担当者などに人員が必要となり、今年度についてはやむなく休講扱いとした。来年度は開講を予定している。
6	現代アメリカ文化・社会B	2	1・2	専門	選択	本科目の担当教員が今年度後期に研究休暇の予定で、後任を補充すべく努力したが、必修語学クラスの担当者などで人員の余裕がなく、今年度についてはやむなく休講扱いとした。来年度は開講を予定している。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	なし					

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

ほとんどの科目については来年度開講の方向で、改善する予定である。そのことによって、今年度履修できなかった学生も来年度以降に履修が可能であるため、学生の不利益は最小限にとどめられると考えている。なお、未開講科目については、年度始めのオリエンテーションや掲示等で周知を図り、特に混乱はなかった。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置届出書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。  
 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入す

- る（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、  
[ ] 内に届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）
- 3 「(3) 未開講科目」は、届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 4 「(4) 廃止科目」は、届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
  - 6 「(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	共用する学校 麗澤中学校(300) 麗澤高等学校(600)			
	校舎敷地	84,550.46㎡	0.00㎡	52,936.00㎡	137,486.46㎡				
	運動場用地	7,979.00㎡	16,794.00㎡	25,548.00㎡	33,527.00㎡				
	小 計	92,529.46㎡	16,794.00㎡	78,484.00㎡	171,013.46㎡				
	そ の 他	23,228.00㎡	0.00㎡	0.00㎡	23,228.00㎡				
	合 計	115,757.46㎡	16,794.00㎡	78,484.00㎡	194,241.46㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		36,473.46㎡ ( m <sup>2</sup> )	0.00㎡ ( m <sup>2</sup> )	0.00㎡ ( m <sup>2</sup> )	36,473.46㎡ ( m <sup>2</sup> )				
(3) 教 室 等		講 義 室 室	演 習 室 室	実験実習室 室	情報処理学習施設 室 (補助職員 人)	語学学習施設 室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数					
				室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点		
		[ ] ( [ ] )	[ ] ( [ ] )	[ ] ( [ ] )	( )	( )	( )		
		[ ] ( [ ] )	[ ] ( [ ] )	[ ] ( [ ] )	( )	( )	( )		
	計	[ ] ( [ ] )	[ ] ( [ ] )	[ ] ( [ ] )	( )	( )	( )		
(6) 図 書 館		面 積 m <sup>2</sup>	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数					
(7) 体 育 館		面 積 m <sup>2</sup>	体育館以外のスポーツ施設の概要						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	大学全体
		教員1人当り研究費等	250千円	300千円	図書購入費	-千円	-千円	-千円	
	共同研究費等	-千円	-千円	設備購入費	-千円	-千円	-千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	第5年次以降は単位従量制を採用	
		1,380千円	1,120千円	1,120千円	1,120千円	-千円	-千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入、寄付金収入等							

(注) 1 届出時の計画を設置届出書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。

2 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	麗澤大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	平成20年度 より募集 停止
	年	人	年次	人		倍			
外国語学部英語学科	4	—		—	学士 (文学)	1.17	昭和 34年度	千葉県柏市 光ヶ丘2丁目 1番1号	
〃 ドイツ語学科	4	—		—	学士 (文学)	1.18	昭和 34年度		
〃 中国語学科	4	—		—	学士 (文学)	1.05	昭和 35年度		
〃 日本語学科	4	—		—	学士 (文学)	1.17	昭和 63年度		
国際経済学部国際経済学科	4	—		—	学士 (経済学)	1.19	平成 4年度		
〃 国際経営学科	4	—		—	学士 (経営学)	1.21	平成 4年度		
〃 国際産業情報学科	4	—		—	学士 (産業情報学)	0.70	平成 11年度		
大学の名称	〇〇短期大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、すでに設置している大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、状況を記入してください。

(大学院及び短期大学の専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- 設置届出書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。
- 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
- 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。